

SBDC

**SAITAMA BASKETBALL
DEVELOPMENT CENTER**

2022年2月28日(月)



内 容

DCの目的

DC活動について

**トライアウトについて
選考基準含む**

U12ーU16までの系統性



DCの目的

- ①質の高い練習環境を提供
- ②個の育成
- ③将来性のある選手発掘
- ④指導者の研鑽の場

「今」がピークの選手を発掘・育成
することが第一の目的ではない



育成センターのあるべき姿（目的および方法論）

● 育成センターが目指すべきあるべき姿

目的 : 「将来を見据えた個の育成」

方法論 :

【育成環境】

- ・選手の発掘は、将来を見据えた選考を行う。
- ・早熟の選手は、適切なプレー環境を考慮し、飛び級を検討する。

【指導内容】

- ・「将来を見据えて」将来成長するための土台となる技術・戦術・トレーニングを指導する。
- ・戦術に特化することなく、基本技術・基本戦術を理解させ、徐々に要求を高めながら指導していく。
- ・系統的で選手の発達段階に応じた指導を実施する。
- ・具体的な指導内容は、JBA習熟度別指導内容を参考にする。
- ・コーディネーショントレーニングやスポーツパフォーマンス部会が提唱しているトレーニングを実施する。

【指導者として】

- ・育成センターの指導者は、暴言暴力のない指導はもちろんのこと、指導者として模範となる姿を表現することを心掛けて活動する。
- ・実施内容は、都道府県内の指導者に周知し、指導者養成にも寄与する。



DC活動について

①毎月**第4土曜日の午後**を基本

第4土曜日午後にどうしても日程が合わず**日程変更**をする場合、
協会行事との重複をできる限り避けるため、**日曜日には設定しない**

②支部（東西南北）DC、県DCを実施

③トライアウトを行い、定期的に選手の 入れ替えを実施



トライアウトについて

	支部(東西南北)DC	県DC
トライアウト 参加資格	JBA登録選手 【1次トライアウト】 誰でも可 【2次トライアウト】 1次トライアウト通過者	JBA登録選手 支部DCから推薦された選手
活動人数	35名程度	25名程度
実施回数	年2回	年2回
内容	1on1,2on2,3on3 フィジカルテスト スクリメージ	1on1,2on2,3on3 フィジカルテスト スクリメージ

その他、詳細はSAITAMA BOOK参照

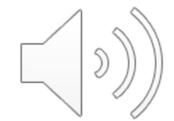
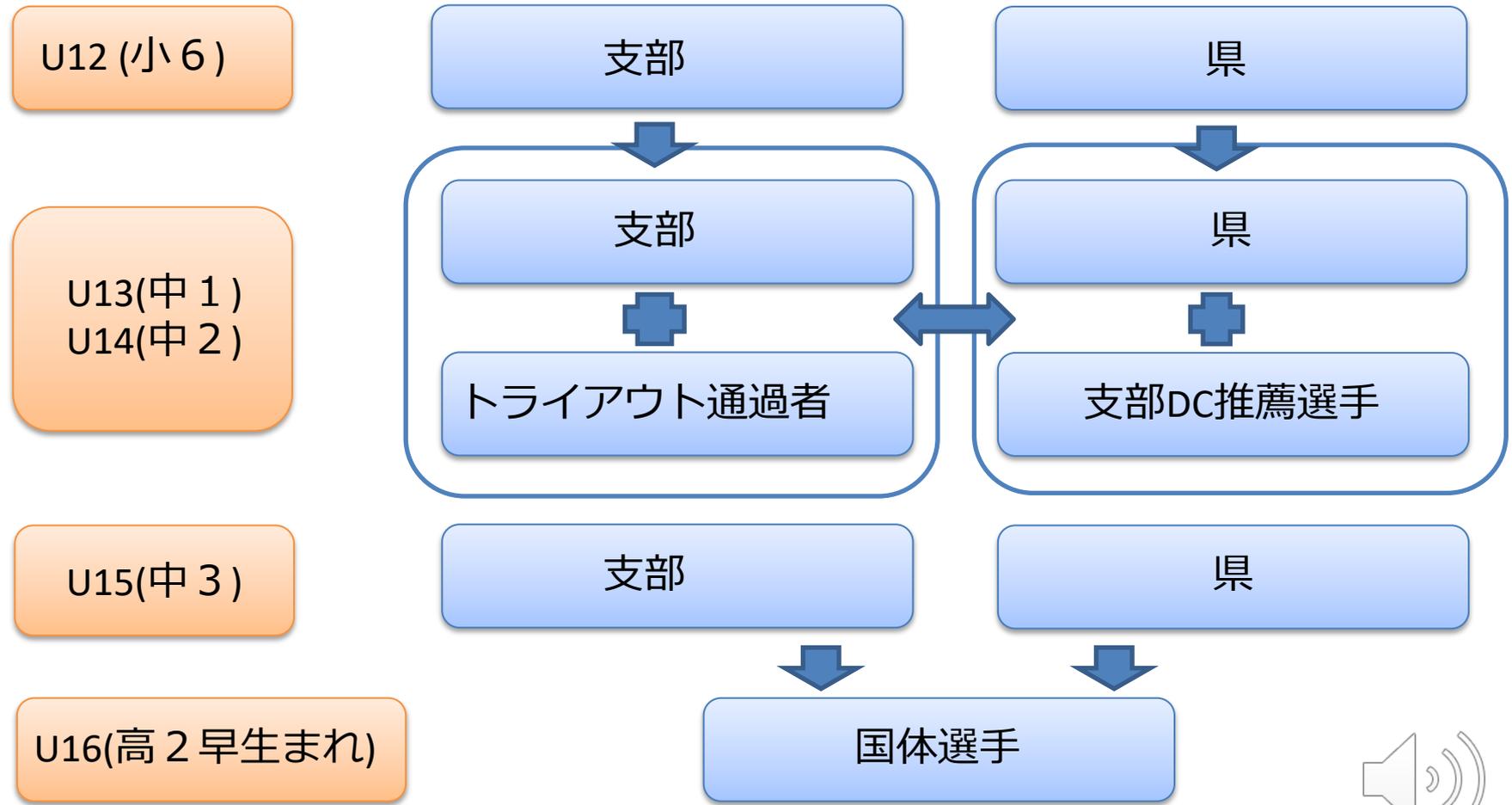


トライアウト選考基準

- 1 意欲・意思
- 2 プレースタイル
 - ・イニシアティブをとれる・コンタクトを好む・1対1で戦うことを好むなど
- 3 ファundamentals
 - ①基礎技術の実践力（フットワーク、パッシング、ドリブル、シューティング）
 - ②オフェンス、ディフェンスのスペーシングの理解
 - ③状況判断力
- 4 運動能力（高いレベルの早期開発能力）
 - ①クイックネス能力
 - ②ジャンプ力（速筋タイプ）
 - ③柔軟性
- 5 その他
 - ①身長、指高、指極
 - ②予測身長
 - ③コーディネーション能力
 - ④経験年数
 - ⑤特殊な能力（シュート力、リバウンド力、リーダーシップ、創造性など）

「今」の評価だけでなく、「将来」を想定した評価で選考

U12-U16までの系統性



U12-U16までの系統性

- トライアウトで将来性のある選手を発掘すること
- 早生まれ（1～3月生まれ）の選手をしっかりと育てていくこと
- 成熟過程の理解（PHVやLTADの理解）

※ http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/Vol3_B4L_2019125.pdf



ご紹介

JBA学びの情報コンテンツ

<http://www.japanbasketball.jp/coach/contents/>

